

東日本大震災復興シンポジウム みやぎボイス2020 ―復興検証の検証を望む声―

要旨

2013年度より継続実施し、8回目の開催となるみやぎボイス2020のテーマは「復興検証」とした。復興検証を様々な視点から考える6つのテーブルを構成し、宮城県内外の企業、NPO、自治組織、士業、研究者、行政等多様な担い手による議論を通し、テーマへの理解を深めた。また、議論の内容を取りまとめた報告書冊子を毎回発行し、発信するとともに、冊子の売り上げは次回の開催資金としている。

みやぎボイス2021は2021年7月3日（土）の開催を予定している。みやぎボイス連絡協議会は震災10年以降も継続し、復興・まちづくりのプラットフォームの継続・充実を図っていく予定である。

実施概要

日時 2020年10月24日（土）11:20-18:30

参加 会場参加者74名、ZOOM参加者129名 計203名

会場 せんだいメディアテーク+ZOOM会議室

内容 クロストーク「復興検証を知り、復興検証を考える」

- A) くらしと文化を育てる決意
- B) 東日本大震災広域避難者支援
- C) 被災当事者による復興省察
- D) 土木建築まちづくりの最前線での経験をどう検証するか
- E) 学術会議提案を踏まえ、原発被災地の復興と地域の産業再生を考える
- F) 記録／記憶の検証とこれからの10年

主催 みやぎボイス連絡協議会

構成団体：日本建築家協会東北支部宮城地域会
みやぎ連携復興センター
東北圏地域づくりコンソーシアム
宮城県災害復興支援士業連絡会
宮城県サポートセンター支援事務所

日本建築学会災害委員会

協力 日本災害復興学会 企画委員会



みやぎボイス2020の様子。会場には登壇者のみ集まり、聴講者はZOOMより参加した



みやぎボイス2020報告書冊子の表紙。冊子は事務局において販売している